## がん化学(放射線)療法レジメン申請書

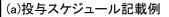
### ・記載不備がある場合は審査対象になりません。\* は記入不要です。

申請期日	2009.8.25	受付番号	292
診療科名		がん腫(コード)	*
診療科長名		レジメン登録ナンバー	*
申請医師名		登録申請日	*
審査区分(下記をチェ	ニックしてください)	登録確認日	*
通常審査を希望		登録削除日	*
迅速審査を希望			

がん種	レジメン名	実施区分	使用分類	適応分類
		■ 入院	■ 日常診療(試験以外)	□ 術前補助化学療法
		口 外来	口 単施設自主研究	□ 術後補助化学療法
非小細胞	非小細胞肺癌	口 入院及び外来	口 多施設自主研究	■ 通常化学療法
肺癌	CDDP/Pemetrexed		□ 市販後臨床試験	□ 大量化学療法
			□ 治験	□ その他( )
			□ その他	

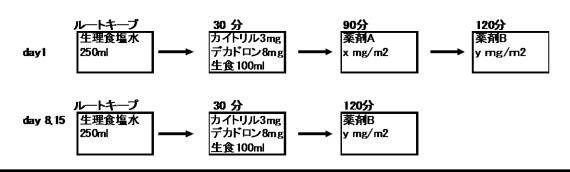
**注)**レジメン名の命名法:①疾患(臓器)②薬剤(多剤の場合はコンセンサスの得られた通称)③投与法、④臨床試験の場合は試験の名称または研究グループ名称一この順番に命名してください。(day8, day15 などの投与日がある場合、オーダリングシステム上は別レジメン名となりますので、承認後⑤として-day8 や-day15 が加わります。)

### 記入例)





#### (b)投与日のスケジュール記載例

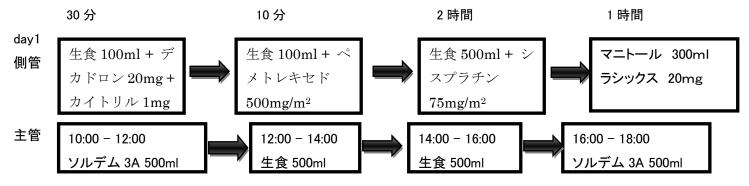


様式1の記載例に準じて記入してください。

### (a) 投与スケジュール

薬剤名	₩₽₽	day1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
条 附 石	投与量																						•						
ペメトレキセド	500mg/m <sup>2</sup>	•																					•						
シスプラチン	75mg/m <sup>2</sup>	•																											
1⊐-:	ス期間		21 E	3			目標	<u> </u>	ス数	τ	■有 ( 6コース) □無(PD まで)																		

(b) 1日のスケジュール (投与時間も記入してください。テキストボックスはコピーアンドペーストで増やせます。)



## 様式3

(審査の参考にしますので簡単に記載してください。)

基準項目	
適格基準	以下の項目を全て満たすこと。
	・組織診、もしくは細胞診にて確認された非小細胞肺癌の患者
	・根治的胸部放射線治療適応のない IIIB 期、もしくは IV 期の患者
	・患者が未成年の場合は、後見人の承諾を必要とする
	・ECOG PS 0 - 2 の患者
	・初回治療時に入院が可能
	・化学療法当日、前後2日間(計5日間)は非ステロイド性消炎鎮痛薬使用を控えら
	れること
	・プロベネシド、ペニシリンの投与を控えられること
	・初回投与の 7 日以上前から葉酸として 1 日 1 回 0.5mg(例;バンビタン末 1g)を連
	日経口投与すること(ペメトレキセド最終投与から22日目まで連日経口投与)
	・初回投与の少なくとも 7 日前に、ビタミン B12 として 1 回 1mg(例;フレスミン 1mg)
	を筋肉内投与すること(ペメトレキセド最終投与から22日目まで9週ごと投与)
	以下は除外基準とする。
	・症状を有する脳転移患者(放射線療法やステロイドの投与が必要な患者。ただ
	し、放射線療法により臨床症状が安定し、ステロイド中止後は可)
	・治療に支障を来たす感染症を伴う、またはその疑いのある患者
	- 妊娠中あるいは授乳中の女性。
	- 重篤な薬物アレルギーを有する患者。
	・コントロール困難な合併症(心疾患、肝障害、糖尿病、出血)を有する患者。
	・ドレナージを要する胸水、心嚢液貯留がある患者。
	・明らかな間質性肺炎を有する患者。
	・その他、主治医が不適当と判断した患者。
開始基準	白血球≧3000/μ  または好中球≧1500/μ 、ヘモグロビン≧9.0g/dl、血小板≧
	100000/µI、血清総ビリルビン≦1.5mg/dl、血清 AST≦100IU/L、ALT≦100IU/L、
	血清クレアチニン≦1.2mg/dl かつクレアチニンクリアランス(Cockcloft & Gault の式
	による) ≥ 45ml/min、PaO2 ≥ 60Torr または SpO2 ≥ 92%(R/A)、その他の臓器機
	能が保たれていると主治医が判断すること

## 投与量 変更基準

#### 表1)本剤(単剤又は併用)及びシスプラチンの用量調節-血液毒性

	本剤及びシスプラチンの 用量(mg/m²)
最低好中球数<500/mm³及び最低血小板数≥50,000/mm³	前回の用量の75%
最低好中球数に関わらず最低血小板数<50,000/mm3	前回の用量の75%
最低好中球数に関わらず出血を伴う最低血小板数<50,000/mm3	前回の用量の50%

患者にグレード3以上の非血液毒性が発現した場合には、投与開始前の値以下に回復するまで本剤の投与を控えること。投与再開は表2のガイドラインに従うこと。

#### 表2)本剤(単剤又は併用)及びシスプラチンの用量調節一非血液毒性注1、注2)

	本剤の用量(mg/m²)	シスプラチンの用量 (mg/m²)
粘膜炎を除くグレード3又は4の毒性	前回の用量の75%	前回の用量の75%
入院を要する下痢(グレードは問わない) 又はグレード3若しくは4の下痢	前回の用量の75%	前回の用量の75%
グレード3又は4の粘膜炎	前回の用量の50%	前回の用量の100%

注1)米国国立癌研究所共通毒性規準(CTC) 注2)神経毒性を除く 神経毒性の発現時に推奨される本剤とシスプラチンの用量調節を表3に示す。グレード3又は 4の神経毒性が認められた場合には投与を中止すること。

#### 表3)本剤(単剤又は併用)及びシスプラチンの用量調節-神経毒性

CTCグレード	本剤の用量 (mg/m²)	シスプラチンの用量(mg/m²)
0~1	前回の用量の100%	前回の用量の100%
2	前回の用量の100%	前回の用量の50%

2回の減量後にグレード3若しくは4の血液毒性あるいは非血液毒性が認められた場合又は グレード3若しくは4の神経毒性が観察された場合は直ちに本剤の投与を中止すること。

・レジメン審査の規準は以下のとおりとなっています。チェックボックスに記入ください。 ① 標準治療であること。または、標準治療に準ずる治療である はい ■ いいえ □										
① 標準沼	撩じめること。まには、 候牛冶撩に牛 9 る冶漿じめる はい	<b>' ■</b> いいえ ⊔								
② 臨床試	② 臨床試験の場合は IRB にて承認をうけていること はい 口 いいえ 口									
①の場合	エビデンスレベルを以下の表にチェックしてください。 <u>重</u>	重要文献も添付して	<u>ください。</u>							
レベルが II	レベルが III~V の場合は、申請の理由を記載してください。									
Level	内容	チェック欄								
I	Phase III のランダム化比較試験の結果、優越得性もしく	_								
1	は非劣性を示したもの	-								
П	Phase II の prospective study の結果により、標準治療に									
ш	なりうることが学会などで広くコンセンサスを得ているもの									
Ш	Retrospective study (case control study など)									
IV	Case reports									
V	専門家の意見									
申請理由	較試験において、標準治療のひとつであるシスプラチ 非劣性が証明され、なおかつ非扁平上皮癌でのサブグ 証明した。 ・扁平上皮癌においてはシスプラチン+ジェムシタ た。 Scagliotti GV, et al.: Phase III study comparing cisplatin plus pemetrexed in chemotherapy – naïve pa – small cell lung cancer; JCO: 26: 3543 – 3551, 2008	ループ解析において ビン療法に対して有 cisplatin plus gem	は優越性をも 意に劣ってい acitabine with							
②の場合 以下を記 <i>入</i>	ください。									
1.試験名										
2.試験期間	1									
3.phase										
4.IRB 承認	の有無[予定]									
プロトコール概要										

# 化学療法投与スケジュール(レジメンマスタ登録用)

レジメン名(登録名)	非小細胞肺癌 CDDP/Pemetrexed
休薬期間※	
レジメンコード※	
対象疾患	非小細胞肺癌
診療科名	
記入者名	

レジメン名記載法に関しては申請書を参照ください。

※ は記入不要です。

Day <u>1</u>

メインの点滴や負荷輸液の薬剤(外液や維持液など)をレジメンマスタに登録するのは任意ですが、レジメンの一部として登録するとオーダーの際に便利です。

投与順序	投与薬剤名(商品名)		投与量:単位		投与経路	投与方法	点滴時間	その他コメント
例	カイトリル	3	■mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他(	)	ロメイン ■側管	■点滴 □静注	30分	
	デカドロン	10	■mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他(	)	口その他( )	口その他( )	時間	
	生食	100	□mg ■mL □mg/m² □mg/kg □その他(	)				
Rp1	ソルデム3A	500	□mg ■mL □mg/m² □mg/kg □その他(	)	■メイン □側管	■点滴 □静注	2 時間	10:00 - 12:00
			□mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他(	)	口その他( )	口その他( )		
			□mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他(	)				
Rp2	生理食塩水	500	□mg ■mL □mg/m² □mg/kg □その他(	)	■メイン □側管	■点滴 □静注	2 時間	12:00 - 14:00
			□mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他(	)	口その他( )	口その他( )		
			□mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他(	)				
Rp3	生理食塩水	500	□mg ■mL □mg/m² □mg/kg □その他(	)	■メイン □側管	■点滴 □静注	2 時間	14:00 - 16:00
			□mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他(	)	口その他( )	口その他( )		
			□mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他(	)				
Rp4	ソルデム 3A	500	□mg ■mL □mg/m² □mg/kg □その他(	)	■メイン □側管	■点滴 □静注	2 時間	16:00 - 18:00
			□mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他(	)	口その他( )	口その他( )		
			□mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他(	)				

	T							1
Rp5	カイトリル	1	■mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他(	)	ロメイン ■側管	■点滴 □静注	30 分	10:00 - 10:30
	デカドロン	20	■mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他(	)	口その他( )	口その他( )		
	生理食塩水	100	□mg ■mL □mg/m² □mg/kg □その他(	)				
Rp6	ペメトレキセド	500	□mg □mL ■mg/m² □mg/kg □その他(	)	ロメイン ■側管	■点滴 □静注	10分	10:30 - 10:40
	生理食塩水	100	□mg ■mL □mg/m² □mg/kg □その他(	)	口その他( )	口その他( )		
			□mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他(	)				
Rp7	シスプラチン	75	□mg □mL ■mg/m² □mg/kg □その他(	)	ロメイン ■側管	■点滴 □静注	2 時間	13:00 - 15:00
	生理食塩水	500	□mg ■mL □mg/m² □mg/kg □その他(	)	口その他( )	口その他( )		
			□mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他(	)				
Rp8	マニトール	300	□mg ■mL □mg/m² □mg/kg □その他(	)	ロメイン ■側管	■点滴 □静注	1 時間	15:00 - 16:00
	ラシックス	20	■mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他(	)	口その他( )	口その他( )		
			□mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他(	)				
Rp9			□mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他(	)	ロメイン 口側管	口点滴 口静注		
			□mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他(	)	口その他( )	口その他( )		
			□mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他(	)				
Rp10			□mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他(	)	ロメイン 口側管	口点滴 口静注		
			□mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他(	)	口その他( )	口その他( )		
			□mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他(	)				

## Day 2 以降に投与日がある場合は下記スケジュールに記入してください(日毎に用紙を変えてください)。

レジメン名(登録名)	非小細胞肺癌 CDDP/Pemetrexed	レジメン名記載例 ① 疾患名
休薬期間※		② 薬剤名あるい
レジメンコード※		③ 必要があればこ の順にしてください

※は記入不要です。

Day <u>2</u>

: 膵癌・ゲムシタビン・(weekly adjuvant)

- はレジメンの通称
- ズスケジュールやアジュバント等を記載

## ※1 行に抗がん剤と希釈液を記入してください。

投与順序	投与薬剤名(商品名)		投与量	投与経路	投与方法	点滴時間	その他コメント
例	カイトリル	3	■mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他( )	□メイン ■側管	■点滴 □静注	30分	
	デカドロン	10	■mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他( )	□その他( )	□その他( )	時間	
	生食	100	□mg ■mL □mg/m² □mg/kg □その他( )				
Rp1	ソルデム 3 A	500	□mg ■mL □mg/m² □mg/kg □その他( )	■メイン □側管	■点滴 □静注	2 時間	10:00-12:00
			□mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他( )	□その他( )	□その他( )		
			□mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他( )				
Rp2	ラクテック	500	□mg ■mL □mg/m² □mg/kg □その他( )	■メイン □側管	■点滴 □静注	2 時間	12:00-14:00
			□mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他( )	□その他( )	□その他( )		
			□mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他( )				
Rp3	ソルデム 3 A	500	□mg ■mL □mg/m² □mg/kg □その他( )	■メイン □側管	■点滴 □静注	2 時間	14:00-16:00
			□mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他( )	□その他( )	□その他( )		
			□mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他( )				
Rp4	ヘパロック	1000	□mg □mL □mg/m² □mg/kg ■単位	■メイン □側管	□点滴 ■静注	分	16:00
			□mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他( )	□その他( )	□その他( )	時間	ヘパロック
			□mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他( )				
Rp5	デキサート	8.25	■mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他( )	□メイン ■側管	■点滴 □静注	30分	10:00-10:30
	生食	100	□mg ■mL □mg/m² □mg/kg □その他( )	□その他( )	□その他( )		
			□mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他( )				

※1 行に抗がん剤と希釈液を記入してください。

投与順序	投与薬剤名(商品名)		投与量	投与経路	投与方法	点滴時間	その他コメント
例	カイトリル	3	■mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他( )	□メイン ■側管	■点滴 □静注	30分	
	デカドロン	10	■mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他( )	□その他( )	□その他( )	時間	
	生食	100	□mg ■mL □mg/m² □mg/kg □その他( )				
Rp1	ソルデム3A	500	□mg ■mL □mg/m² □mg/kg □その他( )	■メイン □側管	■点滴 □静注	2 時間	10:00-12:00
			□mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他( )	□その他(  )	□その他( )		
			□mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他( )				
Rp2	ラクテック	500	□mg ■mL □mg/m² □mg/kg □その他( )	■メイン □側管	■点滴 □静注	2 時間	12:00-14:00
			□mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他( )	□その他(  )	□その他( )		
			□mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他( )				
Rp3	ソルデム3A	500	□mg ■mL □mg/m² □mg/kg □その他( )	■メイン □側管	■点滴 □静注	2 時間	14:00-16:00
			□mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他( )	□その他( )	□その他( )		
			□mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他( )				
Rp4	ヘパロック	1000	□mg □mL □mg/m² □mg/kg ■単位	■メイン □側管	□点滴 ■静注	分	16:00
			□mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他( )	□その他( )	□その他( )	時間	ヘパロック
			□mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他( )				
Rp5	デキサート	8.25	■mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他( )	□メイン ■側管	■点滴 □静注	30 分	10:00-10:30
	生食	100	□mg ■mL □mg/m² □mg/kg □その他( )	□その他( )	□その他( )		
			□mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他( )				

# Day \_\_**4**\_\_

## ※1 行に抗がん剤と希釈液を記入してください。

投与順序	投与薬剤名(商品名)		投与量		投与経路	投与方法	点滴時間	その他コメント
例	カイトリル	3	■mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他( )	)	□メイン ■側管	■点滴 □静注	30分	
	デカドロン	10	■mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他(	)	□その他( )	□その他( )	時間	
	生食	100	□mg ■mL □mg/m² □mg/kg □その他(	)				
Rp4	デキサート	8.25	■mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他( )	)	□メイン ■側管	■点滴 □静注	30分	10:00-10:30
	生食	100	□mg ■mL □mg/m² □mg/kg □その他(	)	□その他( )	□その他( )		
			□mg □mL □mg/m² □mg/kg □その他(	)				